

一生に一度の今日



いい人がいると心はずむ 心が走る心が揺れる

小池邦夫特集によせて

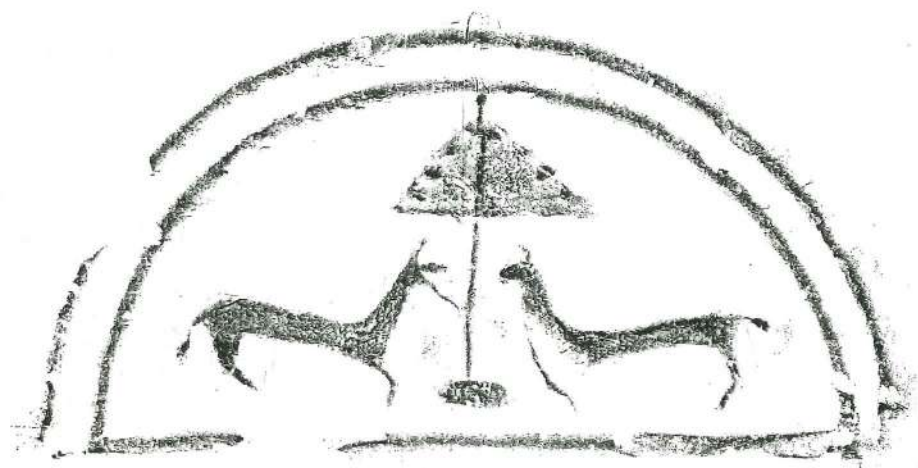
小池邦夫が「生ききる」と書いたのは亡くなる12日前でした。

「へたでいいへたがいい」と皆さんの背中を押し、「動かなければ出会えない」と心に火をつけ、「一人で書きながら二人」と手紙の素晴らしさを身をもって伝え続けた人生でした。

今回の追悼特集にあたり、小池邦夫を思っただけで真先に浮かんだ言葉は「ありがとう」でした。こんなにもたくさんの人を笑顔にする絵手紙を生み出してくれて、ありがとう。それは読者の皆さまも同じ気持ちで、全国から次々と届く投稿のお便りがそのことを教えてくれました。

5月は小池邦夫が生まれた月でもあります。絵手紙の創始者にとっても少しも思いをよせていただけましたら幸いです。

日本絵手紙協会



ありがとう、 小池先生

小池邦夫への
絵手紙

絵手紙に出会えて本当によかった——というお声をよく聞きます。それが大きな表現でないことは、絵手紙をかいている皆さんならば誰もが領いてくれることでしょう。手紙書きという唯一無二の職業を選び、絵手紙を広めた小池邦夫の旅立ちに際し、寄せられたたくさんの方の投稿。空の上から小池もきつと、どれどれとうれしそうに読んでいるはずですよ。



村川尚子(熊本)
思えば小池先生は中庸でありました。誰に対しても分け隔てなく接してくださいました。喜びも悲しみも共感し、ハガキにのって飛んできてくださいました。



坂本千枝(秋田)



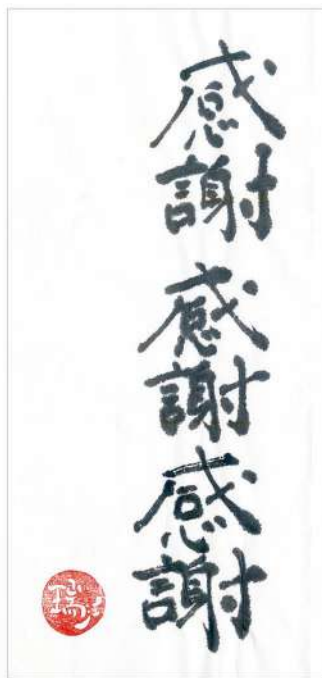
高岡起世美(千葉)
鳩居堂で小池先生の展、店先で友を待つ。地下鉄の階段を勢いよく上がっていらした小池先生とピタッと目が合った。燃えてらした。



岩田多恵子(愛知)
小心者で人前で話すのが苦手だったけれど。今まで沢山もらった幸せな気持ちを今度は私がどなたかに恩返し。小さなことしか出来ないけれど、がんばります。小池先生、見てくださいね。



都築徳子(宮城)



青木瑞江(埼玉)



受講生
募集中!

〈大阪会場〉プラス1講座

「聖家族——岡本太郎・一平・かの子」

開催日：6月1日(土) 13:00~15:00

受講料(税込)：『月刊絵手紙』定期購読者3,900円(未購読者4,700円)

開催地：大阪・絵手紙ホール(地下鉄御堂筋線「本町駅」徒歩1分)

講師：大杉浩司(元・岡本太郎記念館主任研究員)

*詳しくは同封のチラシ(地域限定)をご覧ください

*参加ご希望のかたはお電話ください

*満席の際はご容赦ください

3月に福岡で開催した
同講座の様子は4月号61頁

認め合うしあわせ
岡本家の
人間力に学ぼう

〈大阪会場〉9回シリーズ講座

絵手紙の種に花が咲く

開催日：5月開講 第3金曜/第3土曜(5月のみ第4週) 11:00~13:00

講師：内藤美穂(日本絵手紙協会公認講師)

*詳しくは4月号68頁をご覧ください

〈東京会場〉12回シリーズ講座

どンドン動いてどンドンかいてどンドン学ぼう

開催日：6月開講 第1金曜(1月のみ第3週) 13:00~15:00

講師：阿部祥子(日本絵手紙協会公認講師)

*詳しくは4月号69頁をご覧ください

一対一だからこそ深く深く伝わる

小池邦夫の言葉より



古代の備(小池邦夫コレクションより)

受講生
募集中

120	119	118	117	116	114	112	110	108	106	105	94	90	82	
ご注文方法	『月刊絵手紙』定期購読のご案内	「絵手紙友の会」からのお知らせ／編集後記	日本絵手紙協会へのアクセス ★事務局移転のお知らせ	ボランティア部からのお知らせ	日本絵手紙協会・推薦教材	栄村国際絵手紙タイムカプセル館日より	小池邦夫絵手紙美術館ニュース	投稿の募集要項	あなたの街の絵手紙情報(展・体験)	絵手紙通信講座のご案内	〈日本絵手紙協会からのお知らせ〉	「兼若幸恵の小さくても一歩 偲ぶ会」のこと	◎阿部祥子のどンドン動いてどンドンかいてどンドン学ぼう 絵手紙の「心の師」	小池邦夫 本の仕事
									読者投稿ひろば				テーマ「ありがとう」／自由絵手紙	

次号予告 小池邦夫特集「よし、これからだ!」

68	67	66	64	62	60	58	38	36	28	24	22	08	02	01
◎小池邦夫の絵手紙教室 小池邦夫の「通信」を読む	絵手紙友の会新聞	山田喜代春の詩画世界	essay アーサー・ビナード	自分の道を歩く——相田みつをの言葉	柳宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎	手紙のヒント 中川越	〈読者投稿〉ありがとう、小池先生 「小池先生と私、思い出の1枚」／「小池邦夫への絵手紙」	登坂和雄の一語一絵〈清〉	報告「小池邦夫を偲ぶ会」	新聞の追悼記事を読む	特別寄稿「小池邦夫のうちあけ話」のこぼれ話 佐藤清孝	小池邦夫特集「動かなければ出会えない」最晩年の絵手紙	〈読者投稿〉ありがとう、小池先生	小池邦夫特集によせて
														巻頭口絵 小池邦夫「生ききる」

月刊絵手紙2024年5月号

Instagramもスタート! 公式Instagram etegami_salon

〈日本絵手紙協会協賛〉小池恭子さんのラジオ番組「絵手紙さろん」放送中!
狛江市のコミュニティFM「コマラジ」にて放送中(毎月第4土曜午後1時~1時25分)。
放送翌日には「YouTube」でも配信されます。



こちらから
聞けます

「動かなければ出会えない」



自分の言葉でありながら「動かなければ出会えない」に勇気をも
らっていたのは小池自身だったと感じる場面がいくつもありました。
絵手紙で出合いを重ね、筆をとり続けたその人生は、最期まで墨の香
りと共にありました。最晩年の絵手紙をどうぞご覧ください。

最晩年の絵手紙



2021年1月9日 25.7×36.4cm コピー用紙

こいけ・くにお

絵手紙の創始者。1941年(昭和16)愛媛県松山市生まれ。19歳より絵手紙をかき始め、「ヘタでいいヘタがいい」をモットーに絵手紙文化を広める。その活動が評価され、東京都狛江市初の名誉市民に選ばれるほか、文化庁長官表彰など受賞も多数。2023年8月31日82歳で自宅にて永眠。

「動かなければ出会えない」そして「書かなければ出てこない」と、一途に「書く」を続けた小池邦夫。40年近く手書きで発信を続けた「絵手紙通信」「おしのび通信」より、小池邦夫の素顔が見える5通をピックアップしてご紹介します。



30代頃

誌上レッスン

初心から学ぶ『ヘタでいいヘタがいい』

絵手紙教室

月刊誌を使って好きな時に好きな場所で学んでいきましょう